



令和7年度 滑川町の教育について

令和7年 6月 2日
総合教育会議資料

滑川町教育委員会

1. 令和7年度 滑川町教育行政重点施策

【基本理念】 学んでよかったまちへ ～チーム滑川での教育～
「人・まちをつなげ、未来へつながる滑川町の教育」

教育委員会では、令和3年度からの5年間に取り組むべき教育施策の体系を明らかにした「第3期滑川町教育振興基本計画」に基づき、教育行政を推進しています。

本計画に示された3つの目標と12の施策について、今までの実績を踏まえ、本年度の重点施策を明らかにし、効果的かつ着実に施策を展開するとともに、本計画の最終年度としての意義を鑑み取り組んでまいります。

3つの目標

【目標1】 新しい時代を切り拓いていく「生きる力」を育む
ー社会的・職業的に自立するための基礎を培うー

【目標2】 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上を図る
ー学校・家庭・地域が互いに育て合い、子供・地域を支えるー

【目標3】 いくつになっても共に学び続けられる環境で、生涯学習を充実し、次世代に引き継ぐ
ー町民が町の文化芸術、スポーツを育てるー

**【目標 1】新しい時代を切り拓いていく「生きる力」を育む
ー社会的・職業的に自立するための基礎を培うー**

施策 1 確かな学力を育む教育の推進

- ①「主体的・対話的で深い学び」等の視点からの授業改善の推進
- ②読書活動の推進
- ③伝統と文化を尊重する教育の推進
- ④グローバル化の進展に対応する力を育む教育の推進

施策 2 豊かな心を育む教育の推進

- ①体験活動の推進
- ②規律ある態度の育成
- ③人権教育の推進
- ④生徒指導体制の充実
- ⑤虐待から子供を守る取組の推進

施策 3 健やかな体を育む教育の推進

- ①学校保健の充実
- ②基本的な生活習慣の確立に向けた取組
- ③児童生徒の体力向上

施策 4 教育的ニーズに応じた教育の推進

- ①学校における学習保障と関係機関との連携推進
- ②不登校の未然防止の推進
- ③生涯学習の推進

施策 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

- ①義務教育 9 年間の系統性のある教育の充実
- ②幼児期からの教育の推進
- ③幼稚園・保育所等との連携した子育て支援の充実

施策 6 夢や志を持ち挑戦する力を育む教育の推進

- ①一人一人のキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進
- ②社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進

【目標2】 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上を図る
—学校・家庭・地域が互いに育て合い、子供・地域を支える—

施策7 学校における指導体制の改善

- ①教員の資質・能力の向上
- ②学校の組織力の向上
- ③学校評価の効果的な活用

施策8 家庭・地域の力を生かした教育の推進

- ①コミュニティスクールの設置とその充実
- ②多様な地域人材と協働した教育活動の推進
- ③家庭・地域と連携した防犯、交通安全教育の推進

施策9 学びを支える環境づくり

- ①**学校設備の充実**
- ②学校における働き方改革の推進

【目標3】 いくつになっても共に学び続けられる環境で、生涯学習を充実し、次世代に引き継ぐ
—町民が町の文化芸術、スポーツを育てる—

施策10 学び続ける環境の整備

- ①**「子ども大学」の充実に向けた支援**
- ②地域学習の推進を支える人づくり

施策11 文化芸術活動の推進と文化遺産の保護

- ①子供たちの文化芸術活動の充実
- ②**文化遺産の保存・活用・価値の再評価**

施策12 スポーツ・レクリエーション活動の推進

- ①スポーツ・レクリエーション活動をする場の整備と確保
- ②**指導者の育成、資質・能力の向上**

2. 町を愛する子供の育成（目指す子供の姿）

「正直」「純朴」だけでは、社会を生き抜くことは困難。競争力、社会性、世界観が希薄なまま、子供たちをグローバル社会に放り出すことはできない……

キーワード「つながり」
→居場所づくり・絆づくり

滑川町大好きっ子

町の子は町で育てる

学んでよかった町

共に学び共に育つ「学びの共同体」

【学び場の充実】

教室における
学び

子
供

教
職
員

授業を軸に

地域と共に

保
護
者

地
域
の
方

地域における
学び

コミスクをツールに協働

3. 基礎的生活習慣の見直し（目指す子供の姿の実現）

昨年度から引き続き、町全体で子供たちの生活習慣向上を目指す。リーフレットを作成し、啓発している。

3つの合言葉

【元気の素を作しましょう】

- ・ 早寝・早起き・朝ごはんを大切にしましょう
- ・ ゲーム・テレビ・スマホ等の時間を制限しましょう

【会話を大切にしましょう】

- ・ 挨拶を交わし、目を見て会話しましょう
- ・ 「なぜ」「どうして」「なるほど」を大切にした会話をしましょう

【学びの時間を作しましょう】

- ・ 家庭学習の時間を作しましょう（運動やお手伝いを含みます）
- ・ 一緒に本や新聞を読みましょう（家読・共読の推進）



- 【7年度の目標】
- ・ 「朝ごはんを食べない子0（ゼロ）」
 - ・ 「1ヶ月に1冊も本を読まない子0（ゼロ）」
 - ・ 「ゲーム・スマホ、携帯電話の1日の使用時間3時間以上の子0（ゼロ）」

4. 地域と共にある学校（目指す子供の姿の実現）

これからの子供たちに
求められる力とは……

- ① 社会の激しい変化の中でも何が重要か主体的に判断できる力（多様な経験）
- ② 多様な人々と協働していくことができる力（多様な人材）
- ③ 新たな価値を創造していくとともに新たな問題の発見・解決に繋げていくことができる力（多様な学び）

地域と学校が相互に支え合う仕組み

学校を動かす両輪

実働的な
サポート

地域学校
協働本部

学
校

学校運営
協議会

辛口の味方、最高の理
解者、応援団。各自の
立場・視点で課題を捉
え、民主的・合議的に
話し合い、学校経営を
下支えする

★学校の課題や目標・ビジョンの共有が重要⇒学校からの情報発信が、地域の信頼をつかむ！

5. 学びを支える環境づくり（令和7年度の具体的な施策）

（1）教職員の負担軽減のための条件整備（直接的支援）

【目的】 調査研究の結果等により、授業の質の向上、小中の円滑な接続、多面的な児童理解、教師の負担軽減といった効果が確認

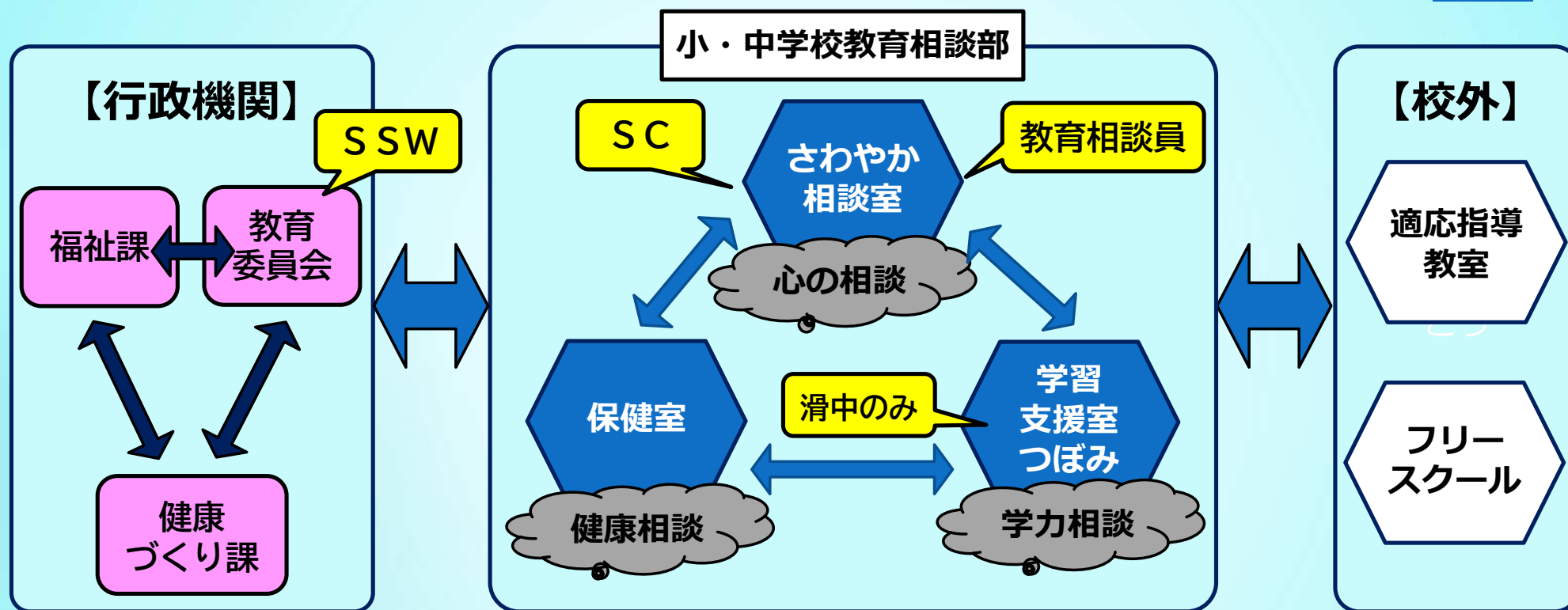
【施策】 ①条件整備⇒町独自の少人数学級編成（中学）、SC・SSWの配置、SSSの配置、学習生活支援員の配置、小学校専科教員の配置（英語と理科）、学習支援室の充実、校務支援システムの活用など
②業務量の削減⇒照会・調査の縮減、始業前活動の原則廃止など

（2）教職員の働き方改革の推進（間接的支援）

【目的】 教員一人一人が心身の健康を維持しながら、教育活動に誇りや情熱、やりがいを感じて意欲的に取り組むことができる環境づくりを進める

【指標】 ①時間外勤務時間の縮減（月45時間超の教職員の割合縮減）
②年休取得日数10日以上割合100%
③健康リスク（高ストレス者割合）の0%

(3) 滑川町教育相談部会の充実



○滑川町教育相談部会の活動……各校教育相談体制間での情報共有、小中一貫した不登校等対策検討・協議や学校間（兄弟姉妹）や町ぐるみで支援が必要な児童生徒の対策会議など

(4) 各種計画の策定

令和7年度は、町の第6次総合振興基本計画の策定年度となります。同時に策定される教育大綱を併せて参酌し、教育委員会でも各種計画を策定し、今後の教育を取り巻く多様な環境に対応していきます。

教育大綱

①第4期教育振興基本計画

⇒策定委員会を設置、国・県の同計画も参照

②第2期子ども読書活動推進計画

⇒策定委員会を設置

③教育施設等に係る長寿命化計画

⇒劣化状況調査に基づく優先順位付け

④町史編纂に係る刊行計画

⇒町制施行50周年の刊行を目途

※そのほか、セキュリティポリシーや働き方改革基本方針等各種ガイドラインの見直し、部活動地域移行への方針、GIGAセカンドへの取組み、ミヤコタナゴの自然復帰計画の進捗確認と見直し、滑川幼稚園の運営方針の再考など

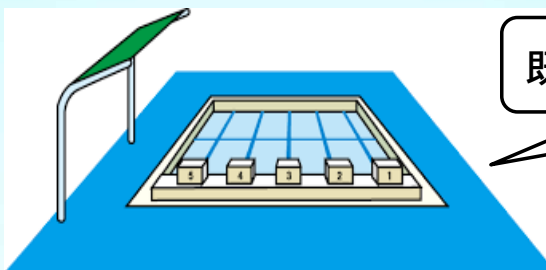
6. 小中学校園の課題と今後の取組

宮前小学校

改築までの間、空調設備の検討



老朽化した体育館の改築計画を策定

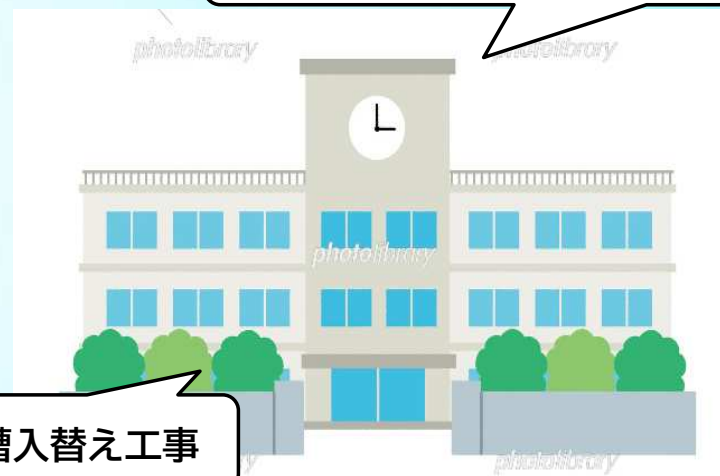


既存プールの解体及び跡地利用の検討



スクールバスの安定した運行

校舎の長寿命化、C Sの導入



浄化槽入替え工事

既存プールの解体及び跡地の利活用が検討。また、老朽化した体育館の改築及び本校舎の長寿命化改修も検討を要する。今後増加が見込まれるスクールバス利用者への対応、水泳指導の民間委託の維持などが考えられる。

福田小学校

特認校制度の活用

放課後子供教室の継続



森林公園・地域と連携した里山プロジェクト

校舎・体育館の長寿命化改修

体育館の空調設置

多様な体験学習、多様な人材
による総合的な教育

スクールバスの安定した運行



森林公園、地域と連携してミヤコタナゴの自然放流を目指した里山プロジェクトを展開、豊かな体験学習、多様な人材とふれあい、特色ある学びの場を構築する。今後のスクールバス利用者への対応や校舎・体育館の長寿命化改修も課題である。

月の輪小学校

学校施設の大規模メンテナンス、CSの活用

1～2年生教室へのICT機器整備

水泳指導及びプール施設の地域開放を民間活力を導入して検討

体育館の空調設置

特別支援学級児童の増加と対応

特別教室の地域開放

学校施設の長寿命化改修と有効活用を検討する必要がある。建築後15年目となり大規模なメンテナンスを検討する。特別教室やプール等の一般開放により町民サービスの充実を図ることを検討する。また、CSの導入により、地域の力を学校運営に参画していく。

滑川中学校

相談体制の充実、相談業務の拠点

校舎の長寿命化改修

生徒増に対応した教室
の確保（東校舎改築）

部活動の地域移行

地域学習…町の特徴を知る、自ら
地域貢献をする

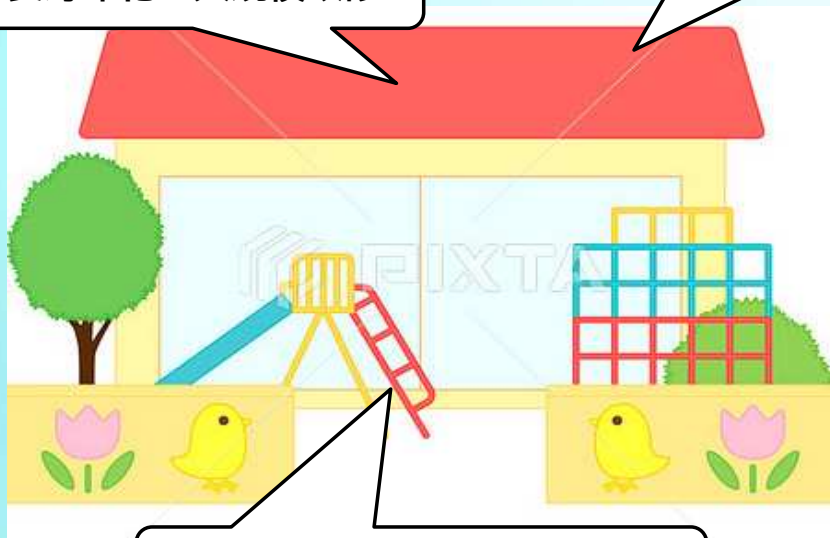
体育館の長寿命化改修の検討と空調設置

学校施設の長寿命化改修と今後見込まれる生徒増への対応（東校舎の改修等）を検討する必要がある。
多様化する不登校生徒への対応と学習支援室の充実、部活動の地域移行も検討課題。

滑川幼稚園

園舎の長寿命化・大規模改修

学年あたり2学級の規模で運営



遊具、裏山あそび場などの充実

【R7年度】
年少…36人
年中…51人
年長…35人

【特色化】

園児の確保
保育の充実

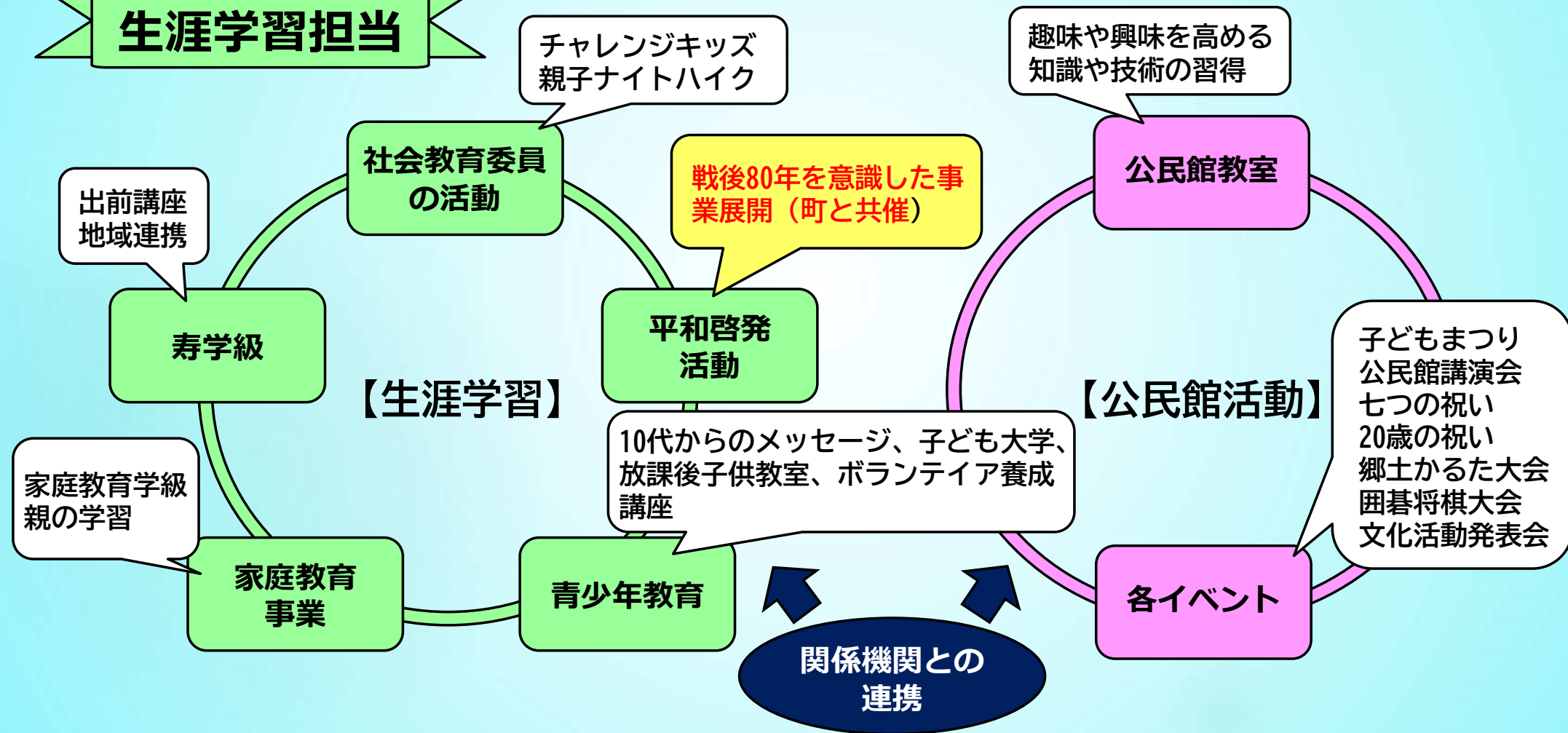
預かり保育の充実・ぴよ
ぴよ広場の拡充



幼稚園施設の長寿命化・大規模改修の検討と幼稚園教育（保育）の充実を図る。公立幼稚園としての存在意義、滑川幼稚園としての特色を何に見出すか。園児の確保と他園との差別化・特色化が課題。また、子育て世代に集中した教職員の年齢構成にメリット・デメリットがある。

7. 各担当の取組状況

生涯学習担当



生涯スポーツ担当



スポーツ
推進委員

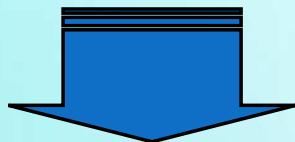
【連携】

担当

【連携】

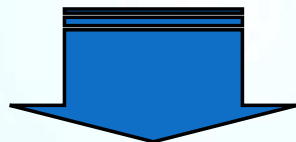
関係団体

主催・共催事業



グラウンド・ゴルフ大会
世代交流輪投げ大会
スリーデーマーチ支援
マレットゴルフ大会
駅伝競走大会
スキー・スノーボード教室

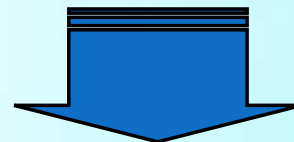
スポーツ協会



比企郡民スポーツ大会
町民スポーツ祭
比企郡駅伝競走大会

- ・文スポの空調設置
- ・総合体育館改築の検討
- ・総合グラウンド夜間照明の更新検討

施設維持管理・貸出



総合グラウンド
総合体育館
文化スポーツセンター
各校の校庭（学校が貸出
窓口）・体育館
月輪球場（貸出のみ）
土塩球場（貸出のみ）

文化財保護担当

エコミュージアムセンター

【文化財保護事業】

- ・ 試掘調査（開発行為、個人住宅）
- ・ 発掘調査→調査報告書刊行（既調査分含）
- ・ 指定文化財

【文化財活用（普及・啓発）事業】

- ・ 比企巡回文化財展、比企地区文化財巡り
- ・ 文化財関連講座の実施
- ・ 独自企画展（収蔵資料、新規指定）
- ・ 指定文化財公開（木造阿弥陀如来坐像）
- ・ **町史編纂の準備**

【エコミュージアムセンター事業】

- ・ ミヤコタナゴの保護・繁殖（個体数確保）
- ・ イベントの開催（ザリガニ釣りなど）
- ・ ミヤコタナゴの周知・啓発

【連携】

関係機関

【ミヤコタナゴの野生復帰】

- ① 水槽、観察池での自然繁殖
- ② 候補地の貝等の調査→環境整備
- ③ 里山プロジェクトとの関連

【滑川町里山プロジェクト】

- ① 沼の生き物・水質調査、発表会
- ② 沼のイベント（竹で遊ぼう！、外来種捕獲大作戦！など）

図書館担当

図書館運営

図書館まつり
夏休み図書館員体験
読書感想文教室
読み聞かせボランティア
養成講座

各種イベント

電子図書館

図書館広報

おはなし会

ブック
スタート

ポップ
コンテスト

団体貸出

【滑川町立図書館】



各学校図書館

市町村図書館

滑川幼稚園
町内保育園
学童保育
小・中学校

【連携】

【連携】

小・中学校
滑川総合高校
立正大学

【連携】

保健センター
ボランティア団体

【連携】

ボランティア団体

【連携】

比企管内7市町
小・中学校

図書館だより
図書館HP
町LINE
広報「なめがわ」